投資の神様
バフェット
からの伝言

お金に賢くなるミニ口座3

ねぇミスター
ワンタップ！
投資の話に
ときどき出てくる
バフェットって
どんな人？

ウォーレン・
バフェットの
ことじゃな

アメリカ人の
投資家で
資産7兆円
ともいわれ
今世紀で
最も成功した
偉大な投資家
といわれておる

バフェットが
初めて株を
買ったのは
何と11歳の
ときだそうじゃ

11歳で株…？

一体どんな
人物なんだろう
……？

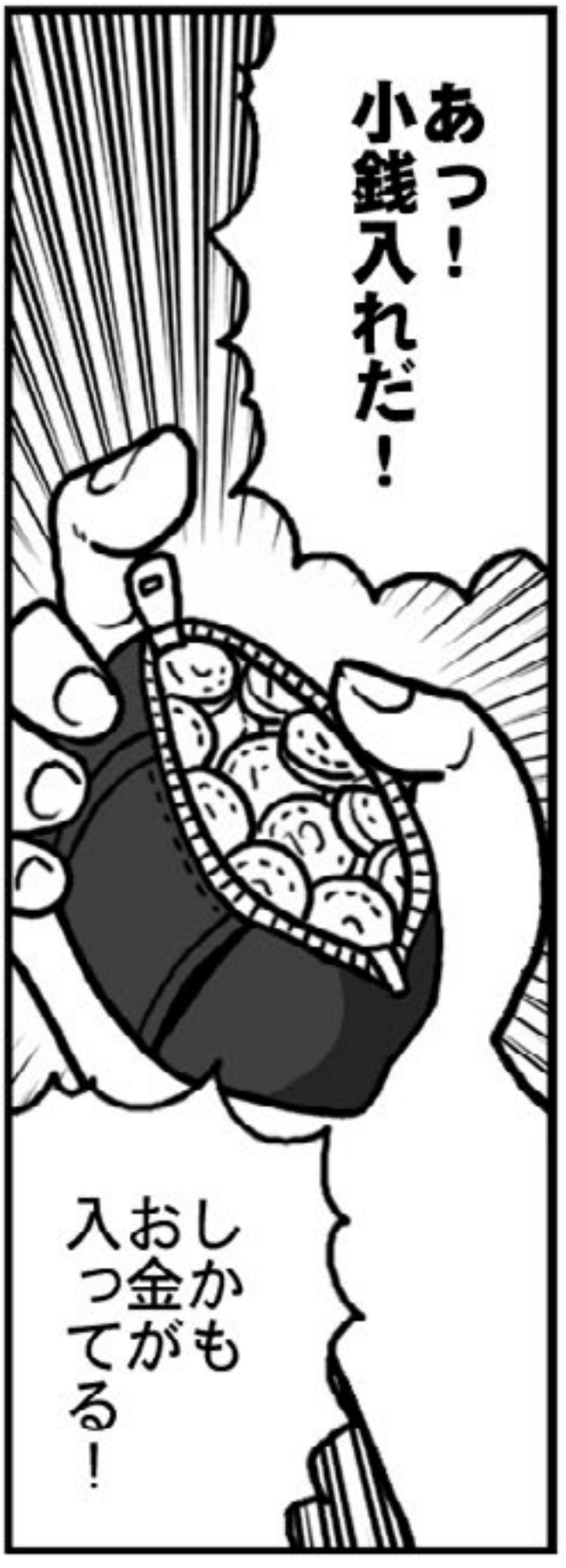
1940年
ネブラスカ州
オマハ…

ハッピー
バースディー
ウォーレン！

今年の
プレゼント
すごいぞ！

開けて
みて

あっ！
小銭入れだ！



しかも
お金が
入ってる！

それで欲しいものを買うといいわ

うん！おばさんありがとう！

バフェットはおばからもらったコインケースが気に入りいつもベルトに通して持ち歩いた

えくくく…

GROCERY STORE

バフェットの祖父が経営する雑貨店

おじいちゃんお願いがあるんだ

なんだいウォーレン

このお金で6缶パックのコーラを売ってよ

いいとも友だちと飲むのかい？

ちがうよ

一本ずつバラして

歩いている人に一本5セントで売るんだ

まだ6歳の少年バフェットは通行人にガムやコーラを売って小銭を稼いだ

また当時父ハワードは証券会社を経営していた

その影響もありバフェットは幼い頃から株に興味を持っていた

ねぇ
さっきから
黒板に書いて
いる数字は
なに？

これかい？
株価の動きを
記録して
いるんだよ

LAST

ふーん

ちょっと
書いてみる
かい？

はい！

えっ
いいの！

次々と
質問する
賢い少年は

ブローカー
たちに大いに
かわいがられた

10歳の誕生日の
プレゼントに
父はバフェットを
ニューヨークへ
連れていった

パパ
ニューヨークへ
着いたら
すぐ証券
取引所を
見たい！

わかっているよ
知り合いに中を
案内してもらおう

ニューヨーク
証券取引所

ようこそ
ハワード
待っていたよ

やぁ
今日はよろしく
頼むよ

はじめまして
ウォーレン

見学する前に
中でランチでも
しようか

はい！

うわぁー
ドキ
ドキ
ドキ
パリッとしていてみんなカッコイイなぁー
失礼ミスター
ポ〜〜
食後の葉巻はどうされますか？

そうだな
3番と4番を
ブレンドして
してくれ

かしこまり
ました

あの人は
何をして
いる人？

客の注文で
葉巻を巻いて
いるんだよ

彼はその
雇われたんだ
ために

えっ!!

そんな
贅沢な！

世界中が大恐慌から抜け出せず苦しんでいるさなか

リッチに暮らす彼らを見て衝撃を受けずにはいられなかった

11歳のときバフェットは初めて株を買った

父のお気に入りの銘柄でシティ・サービスという会社だった

本当にこの株で大丈夫なんでしょうね

自信あるよチャートを完璧に分析したからね！

姉のドリスをそれぞれ3株ずつ誘い購入

しかし…

シティ・サービス

暴落!!

どうしてくれるのよ！

あんたのせいで大損じゃない！

キャ

おかしいなぁ絶対あがると思ったのに…！

ひぇ～

仕方なく株価が少し回復したところで売却した

それぞれ5ドルを確保してなんとか収拾した

すると一転
同社の株価は
急上昇…

あんぐり

なんてこと！
いそのまま待って
れればよかった！

うわーん！
500ドル近く
儲かったのにー！

こと自どバこし
とい分んフのか
この経験から
ハフェットは
こんな時も
自分を信じる
という大切な
ことを学んだ

今度こそ

ウッドローウィルソン高校に通っているときも…

バフェットは持ち前の商才を発揮した

うまくいくかな？
やってみなけりゃわからないよ
友人のダン・ダンディと始めたこの商売は一台目を置いた初日だけで4ドルを稼ぎ出した
その後7台のマシンを所有毎週50ドルの利益を上げるようになり
高校卒業時には蓄えが9000ドルになっていたという
MAGIC-GO
PLOSIN-7

1950年にネブラスカ大学を卒業したバフェットは株式投資を再開した

若いバフェットにとって株式投資とはチャートの変動をどうするかという予測という頭脳プレイのようなものだった

そんなある日…

「賢明なる投資家」か…

The Intelligent Investor

おもしろそうだ

新しい投資のヒントが書かれているかも知れないぞ

パラ

The Intelligent Investor

目先の値動きだけを見て一時的に利益を得る方法で長年に渡り成功した者は一人もいない…

大切なことは
企業のデータを
客観的に分析し
本質的な
価値を見極める
ことである…

企業の
本質的価値
……？

考えた
ことも
なかった

この人は
投資の
大切なことを
たくさん
知っているに
ちがいない…

著者に
会ってみたい！

バフェット
大学教授
していた
の教えを
ニューヨー
向かった

そして迷わず
コロンビア大学の
大学院に入学し
グレアムの
クラスに入門…

家族ぐるみでつきあうほど深い信頼関係を築いた

師の教えであるバリュー投資を顧客に熱心に薦めた

卒業後も彼が経営する会社に籍を置き

グレアム
ニューマン社

グレアム・ニューマン社が解散した後バフェットは投資パートナーシップ制度の運営を始め毎年のように好成績を叩き出していた

1965年には
倒産しかけていた
繊維会社バークシャー
・ハサウェイの
経営権を取得する…

しかし
立て直しは
うまくいかず

バフェットは
責任者として
厳しい選択を
迫られた

これほどまで
苦しむとは…

さんざん資金を投入しても

すぐに競合他社に真似されて追いつかれる

おまけに向こうには海外の安い労働力という武器がある…

企業を安い水準で手に入れることを最重視していたバフェットに変化が訪れたのは

親友チャーリー・マンガーの影響だった

投資先を選ぶにあたり将来性は大切な要素だと思うよ

危な～

まずまずの企業をとびきり安い値段で買うより

とびきりの企業をまずまずの値段で買う方が利益を生むってことさ

チャーリーの考え方は投資コンサルタントとして実績のあるフィリップ・フィッシャーの哲学に近かった

フィッシャーは
著書の中で
長期投資に
値する企業の
必要条件として

「商品に突出した
魅力があること」
または「経営者に
先見性がある
こと」を強く
説いていた

1985年

バフェットは
ついに100年続いた
同社の繊維事業の
閉鎖を決断した…

そんな自らの経験から「優良な株を安く買い長期で保有する」

バフェット流の投資スタイルが確立されたのである…

巨大な資金を動かすバフェットが次に何をするかは常に世界中が注目しておる

しかし彼の投資スタンスは85歳になった今もまったくブレておらん！

＊2015年時点

《バフェット流投資スタイル》

企業を選ぶ基準

・シンプルで理解できる事業であること
・経営者が合理的であること
・10年、20年たっても商品やサービスが廃れないこと

保有の仕方

・できるだけ安全な(安い)水準で
・必要であれば集中的に
・株価の変動を気にせず長期に保有する

Fin

絵コンテ:　稲川久実
作画: ゆめの　よう

参考資料:「株で富を築くバフェットの法則」
ダイヤモンド社、ロバート・G・ハグストローム
「ウォーレン・バフェット成功名語録」PHP新書
桑原晃弘著
Wihipedia:ウォーレン・バフェット他

Notice

- 本作品は、金融商品等の勧誘を目的として作成されたものではありません。

- 本作品に関わる知的財産権はPayPay証券株式会社及び提携する事業者に帰属します。無断複写・複製・転載などは禁止いたします。

- 本作品は、信頼できると考えられる資料を基に作成されたものですが、記載内容が事実であることを保証するものではなく、また、将来を予測するものでもありません。

PayPay証券株式会社
関東財務局長（金商）第2883号
加入協会：日本証券業協会